

## 電子書籍で緊急提言!

《書下ろし》 Amazon Kindle 版  
<http://www.amazon.co.jp/dp/B00DSEOBR8/>



話題! 政治家初、電子書籍のみで発行!  
電子書籍だから言えること、できること!

著者略歴: 平沼赳夫 (ひらぬま たけお)

1939年8月3日生。衆議院議員。慶應義塾大学法学部卒業後、11年間サラリーマンをした後、故中川一郎の秘書を経て、1980年に岡山1区で初当選。以後11期連続当選。その間、1995年に運輸大臣、2000年に通商産業大臣、2001年に経済産業大臣に就任。2010年にたちあがれ日本の代表に就き、2012年、太陽の党共同代表を経て日本維新の会代表代行・国会議員団代表となる。第35内閣総理大臣の平沼騏一郎は養父に当たる。

発売日: 2013年7月5日(金)

著者: 平沼赳夫

仕様: 電子書籍 Kindle 版

文字数: 70000字

価格: 600円(税込)

販売: Amazon Kindle ストア

発行: 株式会社エディスタ

## 橋下市長に喝! 憂国の政治家平沼赳夫が本音を述べる!!

# 『平沼赳夫の言わねばなるまい』

橋下徹大阪市長の発言で問題となった慰安婦と日韓関係。尖閣諸島沖での漁船衝突事件で浮き彫りとなった中国の野望。さらにTPPとその背後に潜む策略。そして、憲法と国のあり方など、誰よりも国を憂える政治家が熱くその思いを述べる。橋下氏だけでなく、多くの国民に読んでもらいたい、日本を導く提言の書を電子書籍で緊急出版!

- もとを質せば、慰安婦問題はかつての自民党政権が種を蒔いたものであり、その責任は十二分にある。しかし自民党は静観し、橋下氏だけがやり玉に挙げられている。橋下氏とて万能ではないし、間違いもある。だが、橋下氏の主張が、その他の不適切な発言も含めて間違いだと言われるのは誠に遺憾である。本書で私が思っていることや考えていることを改めて述べたいと思う。我々が直面している問題は慰安婦や尖閣諸島だけではない。TPPや経済危機もすべて底流でつながっていると考えている。まさに今の日本は岐路に立っており、対処と方向を誤ると、取り返しのつかないことになる。日本の存亡にもかかわる重要な問題を読者とともに考えたい。(「はじめに」より抜粋)
- 氏自身にとってもここが正念場であろう。真の政治家になるか、ポピュリズムのままでいるか——。橋下氏だけでなく、日本人自身も試されている。(「あとがき」より抜粋)

### 《本書の内容》

- 第1章 慰安婦と竹島問題: 橋下発言の真意、慰安婦問題の背景、竹島問題にも言及、見直すべき河野談話、エスカレートする韓国、日韓併合の事実
- 第2章 尖閣と中国の事情: 尖閣事件でわかったこと、中国の抱える問題、不安定な国内事情、軍事力強化の実態
- 第3章 戦後日本からの脱却: 戦後日本と中韓関係、反日が続ける中韓両国、台湾との絆と友好
- 第4章 数々の危険な政策: TPPで社会が崩壊する、道州制の持つ危険性、国を衰退させる移民政策
- 第5章 国家の心構えと憲法: ハワイに学ぶ教訓、豊かな土地が狙われる、無関心が招くもの、自国の歴史を忘れた国、自主憲法の必要性
- 第6章 日本の底力とこれから: 郵政民営化のその後、日本経済の行方、災害と日本人の底力、先人に教わる心の教育、日本は大家族

※AmazonのKindleストアのみで販売。スマホ(iPhone、Android)やタブレットPC(iPadほか)でも、無料アプリをダウンロードすれば読めます。アプリはAmazonのサイトからダウンロードできます。